

令和 年 月 日

(US→J)〈ワークショップ〉

キーパーソン氏名：

1	課 題	(和文) (英文)				
2	実施責任者	所属： 職名： 氏名： E-mail： Tel：				
3	目的及び期待される成果					
4	出張期間	令和 年 月 日 () ~ 令和 年 月 日 () (日間)				
5	ワークショップ開催期間	令和 年 月 日 () ~ 令和 年 月 日 () (日間)				
6	開催地					
7	日本側・参加者 ※行が足りない場合は追加してください。 ※上記出張期間と出張日程が異なる場合や、付帯用務がある場合は、備考欄に記載してください。	氏 名	職 名	所 属	E-mail	備 考
8	米国側・参加者 (主要参加予定者)	氏 名	職 名	所 属	備 考	
9	米国側との折衝の経過	米国側実施責任者 所属： 職名： 氏名： E-mail： DOE 担当者名：				
10	論文・学会発表等	※ 別紙（次ページ様式）に記載願います。				
11	その他					

日米科学技術協力事業（核融合分野）論文等リスト

※ 今回の申請に関係あるこれまでの研究成果を記入してください。（各5件以内）

1. 学会誌等に掲載された論文

No	論文 掲載年度	論文著者	論文タイトル	掲載誌名	巻号、掲載ページ
記 入 例	20**	A. ****, B. ****, C. **** et al.	*** ***** ** ***	***** ** ***	Vol. **, *** ~ ***

2. 学会発表

No	学会等 開催年度	論文著者	論文タイトル	学会名	開催時期、開催地、 開催国
記 入 例	20**	A. ****, B. ****, C. **** et al.	*** ***** ** ***	***** ** ***	Jul. 28-31, 2008, Toki, Japan